

実習内容
ならびに
スケジュール

心臓血管外科

曜日	内容	担当	集合時間	集合場所
月	心臓血管外科オリエンテーション	阪下	9:00	8号館5階セミナー室
	血管外科ステント手術見学 (昼食)	阪下	10:00	急性期医療センター手術室
	心臓血管外科教授回診	坂口	14:00	8号館5階セミナー室→10号館4階病棟
火	心臓血管外科手術見学*	阪下・上村・田中・渡辺	9:00	8号館5階セミナー室 →急性期医療センター手術室
水	心臓血管外科手術見学*	阪下・上村・渡辺・山村	9:00	8号館5階セミナー室 →急性期医療センター手術室
	循環器内科合同検討会CVS	坂口・(循内石原)	17:00	急性期医療センター3階カンファレンス室
木	心臓血管外科手術見学*	阪下・上村・田中・山村	9:00	8号館5階セミナー室 →急性期医療センター手術室
金	病棟実習(レポート完成) (昼食)	田中・渡辺・上村	9:00	8号館5階セミナー室
	手術症例発表および教授総括**	坂口	14:00	8号館5階セミナー室

◎ 診療科名： 心臓血管外科

◎ 責任者氏名： 坂口 太一 主任教授

◎ 指導教員氏名： 山村 光弘 講師、渡辺 健一 講師、
田中 宏衛 助教、上村 尚 助教、阪下 裕司 助教

◎ 実習概要

1. 手術見学、教授回診、術前術後カンファランス、病棟実習を通じ心臓外科・血管外科領域疾患の実際に理解を深める。

◎ 各診療科における到達すべき学修成果（アウトカム）

（臨床実習の授業概要「到達目標（アウトカム）」に準拠する）

1. 手術が予定されている症例について、的確な術前診断・手術適応決定・術式の選択・術後合併症の予防ができる。
2. 手術症例に参加し、手術記録を記載できる。
3. 手術に参加しなかった重要な疾患についても、理解を深める。

◎ 準備学修ならびに事後学修に要する時間

実習中も“まとめ”の本ではなく循環器内科・心臓血管外科領域の「教科書」を必ず購入し読む習慣を身につけること。

（教科書、参考書、手術書については当科の Web シラバスを参照・2時間以上）。もちろん実習中も持参すること。

◎ 評価方法

(知識、技術、態度についてS、A、B、Cで評価。評価基準をルーブリックで明示)。

	S	A	B	C
知識	非常に優れている。	基準に達している。	どちらかと言えば基準に達していない。	明らかに基準に達しない。
	合計おおむね10%以内。	国家試験レベルに到達している。	術前診断・手術適応・術式選択・術後合併症ができない。	国家試験合格レベルにはほど遠く、基本医学知識が不足している。
技術	非常に優れている。	基準に達している。	どちらかと言えば基準に達していない。	明らかに基準に達しない。
	合計おおむね10%以内。	国家試験レベルに到達している。	担当手術症例について不十分な準備しか行わず前向きな姿勢が感じられない。	合計おおむね10%以内。
態度	非常に優れている。	基準に達している。	どちらかと言えば基準に達していない。	明らかに基準に達しない。
	合計おおむね10%以内。	積極的で質問もよくする。	カンファレンス中居眠りや欠伸を繰り返す。	合計おおむね10%以内。

◎ パフォーマンス評価

実習中以下の評価を行う

教授総括（金曜午後 プレゼンテーション試験）

「◎各診療科における到達すべき学修成果（アウトカム）」および「◎評価方法」参照

◎ 中間評価とフィードバック

実施しない

◎ 注意事項

（実習中について）

- 患者さんに対しては丁寧な言葉遣い・態度で接し清潔な身だしなみを保つこと。
- 担当患者および必要な文献は担当医師から月曜日指示する。電子カルテに関しては担当患者情報閲覧が中心で学生入力はない。もちろんコピー・持ち出しは厳禁である。
- 白衣を着用し、名札をつけること（手術室を含む）。また聴診器を必ず携帯すること。手術室での服装は担当医師の指示に従うこと。
- 10号4階病棟、急性医療センター手術室、ICU、HCU では担当医師の指示に従い、コメディカルや患者さんに迷惑、不安を与えないように注意すること。また勝手な言動は慎むこと。
- 無断欠席は減点対象とする。遅刻、早退は2回で1欠席とみなす。ただし病欠、忌引は医局に電話すること。なお、再実習は原則として行わない。
（心臓血管外科医局 電話 0795-45-6852 or FAX 0798-45-6853）
- 茶髪、ピアス、マニキュア、携帯電話の使用は厳禁とする。
- 実習中も“まとめ”の本ではなく循環器内科・心臓血管外科領域の「教科書」を必ず購入し、随時読む習慣を身につけること（教科書、参考書、手術書については、第3学年「循環器の疾患」を参照）。もちろん実習中も持参すること（聴診器も持参、持参なき者は減点対象）。
- 手術日前日は予習、入浴。当日朝食は必ずとること。
- 臨床実習学生心得にあるように、外出食事時には必ず白衣を脱いで出ること。
- 積極的な態度で臨床実習に励むこと。
- 感染予防に配慮し、手術室見学および病棟実習を制限することもある。
- 基本的に手術見学は手術室にて術中ビデオを通じた見学を実施するが、感染予防に配慮して手術室にてガウンテクニックおよび手術助手等の外科手技の医行為を行うこともある。

(週間予定表について)

- ※1 手術見学中昼食は個別指示される（手術進行上12時00分～13時30分から前後することがある）。
- ※2 担当症例は月曜日に各自1例指示される。手術参加し、レポートを作成して総括にのぞむ。なお、教授総括は水曜・木曜手術終了後に移動することがある。完成したレポートは、翌週月曜の他科実習終了後に当科医局へ提出すること。